

⑪ 清雲寺と金山社



清雲寺



清雲寺木造伝薬師如来坐

曹洞宗金峰山清雲寺は松田町延命寺の末寺です。天文4（1535）年の起立とされます。以前は、薬師堂が別にありましたが、昭和38（1963）年に取り壊されました。薬師堂があったころは、7月12日に「お薬師さんの日」として縁日が行われていました。この薬師如来像は眼病にご利益があると、遠方から参拝するする人も多かったと言います。かつて薬師堂に祭られていた薬師如来と十二神将は、現在は清雲寺に安置されています。

清雲寺からわずかの場所に金山社があります。ここは高尾地区の鎮守で祭神は金山彦命、本地仏は薬師です。



金山社